千代田化学株式会社

熱間使用硝子管潤滑剤

C－700P（200）

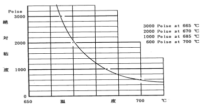
1．概要

本硝子は 670℃～ 730℃と、比較的低温度に加熱された金属の熱間加工用潤滑硝子として開発された燐酸（P2 O5）系の硝子であり、酸化鉛（PbO）を用いずに、この温度範囲まで粘性温度を低下させた無公害型の潤滑硝子として、純チタン鋼、合金鋼の外面テーブル用硝子として一般に使われています。

2．軟化点　　６４０℃位

3．使用適正温度　　６７０℃　～　７３０℃

4．粘性



5．粒度分布（ＪＩＳ）

＋１５０ｍｅｓｈ	（ ＞１０５μ ）	３％以下
１５０～２００ｍｅｓｈ	（７４μ～１０５μ）	１０％以下
－２００ｍｅｓｈ	（ ＜ ７４μ ）	８７％以上